

## 19インチ大径アロイホイールと 人気のナッパレザーシートを標準装備した 508 / 508 SW Premium Leather Edition発売



Groupe PSA Japan株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長代理：トマ・ビルコ）は、10月16日（金）よりPEUGEOT（プジョー）ブランドのフラッグシップサルーン508および508 SWに19インチ大径アロイホイールと人気オプションのナッパレザーシートを装備した特別仕様車508 / 508 SW Premium Leather Edition（508 / 508 SW プレミアムレザーエディション）を発売いたします。

新世代プジョーデザインの嚆矢となったフラッグシップサルーン508 / 508 SWは、そのスタイリッシュなデザインとプジョーならではの独特な乗り味、高い安全性と先進機能などが評価され、先代508を大きく上回る人気を博しています。

今回発売される508 / 508 SW Premium Leather Editionは、508デビュー時のFIRST EDITIONにのみ設定されていた19インチ大径アロイホイール“ AUGUSTA”（タイヤは235/40 ZR19 ミシュラン・パイロットスポーツ4）を装着し、さらに中核グレードのGTとGT Lineに設定されているフルパッケージオプションの中でも特に要望の強いナッパレザーシート（運転席メモリー付き）を標準化した特別仕様車です。



カラーは人気のパール・ホワイトとセレベス・ブルーを設定し、GTもしくはGT Lineの標準仕様に対して上記ナッパレザーシート、19インチアロイホイールさらにペイントオプション込代込みで330,000円アップにとどめました。また、ナイトビジョン/フルパーキングアシスト/パノラミックサンルーフのパッケージオプション（412,000円・税込）の追加も可能です。なお、Allureグレードは終売となります。



### 508 / 508 SW Premium Leather Edition グレード構成

モデル名	ボディ	パワートレーン	トランスミッション	税込価格
508 GT Line Premium Leather Edition	4ドアファストバック	1.6 ℓ 直列4気筒ターボ 133kW/5,500rpm(180ps) 250Nm/1,650rpm	8速オートマチック EAT8	¥5,066,000
508 GT BlueHDI Premium Leather Edition		2.0 ℓ 直列4気筒 ターボディーゼル 130kW/3,750rpm(177ps) 400Nm/2,000rpm		¥5,406,000
508 SW GT Line Premium Leather Edition	4ドアステーションワゴン	1.6 ℓ 直列4気筒ターボ 133kW/5,500rpm(180ps) 250Nm/1,650rpm		¥5,324,000
508 SW GT Premium Leather Edition		2.0 ℓ 直列4気筒 ターボディーゼル 130kW/3,750rpm(177ps) 400Nm/2,000rpm		¥5,664,000

※価格はペイントオプション代込み  
ナイトビジョン/フルパーキングアシスト/パノラミックサンルーフの  
パッケージオプションは+412,000円となります。

### 508 / 508 SW Premium Leather Edition ボディカラー



セレベス・ブルー



パール・ホワイト

## PEUGEOT Press Contact

<https://newsroom.groupepsajapan.jp/peugeot>

Groupe PSA Japan株式会社

広報室 / TEL : 03-6412-7362 / pr@groupepsajapan.jp

報道関係以外のお問い合わせ / プジョーコール TEL : 0120-840-240

### PEUGEOT

2020年の今年、プジョーはブランド創立210周年を迎えました。顧客へのブランドのコミットメントは、爽快で情熱に満ちたドライビング、個性的なデザイン、そして妥協のない品質を示しています。これらのDNAは、プジョーの全てのモデルに注がれています。プジョーは世界へ向けて多彩な商品を提供するメインストリーム・ブランドを目指し、緻密なデザイン、高い品質水準、そしてエモーションを融合しています。1889年に始まったブランドの歴史は、2017年ダカールラリーにおける3008DKRの歴史的な1-2-3 フィニッシュによって新たな栄誉を獲得、2018年も総合優勝を果たし3連覇を達成。UNBORING THE FUTUREの新ブランドタグラインは、テクノロジーに支配されるのではなく、未来においても感動に溢れたクルマ創りを続けていくというプジョーの決意を表しています。